



Tanabe East Rotary Club in 2016-17

2016-17年度RI会長: ジョン F ジャーム

第2640地区ガバナー: 福井 隆一郎

田辺東ロータリークラブ

創立: 昭和49年5月15日

会長: 山本 亘

幹事: 谷本 司

会報: 岡本 博



例会場/事務所: 田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp

例会: 毎週水曜日 12:30~

ビクターフィー ¥2,000

○会長報告 会長 山本 亘

■本日のお客様は、県立田辺高等学校 教諭 土永 知子 (どえい ともこ) 様をお迎えしております。後ほどご講演宜しくお願い致します。



■富田林RCと、太子RCの2クラブが田辺に来られました。田辺RC、田辺はまゆうRC、当クラブとの懇親会が3月18日(土)に、19日(日)には親睦ゴルフが開催されました。懇親会には、会長 山本と、幹事 谷本司君、会長 エレクト 木村壽一君の3名で出席して参りました。親睦ゴルフにはゴルフ同好会から、畔田実君、丸山勇人

君、野村憲司君、武田静也君の4名に参加していただきました。ご苦労様でした。

■3月25日(土) テクスピア大阪に於いて、ロータリー財団補助金セミナーが開催されます。R財団委員長 泉房次朗君に出席して頂きます。ご苦労様ですがよろしくお願い致します。

■3月28日(火) ラビーム白浜ゴルフクラブに於いて当クラブ主催の「第12回田辺東ロータリーカップ ジュニアゴルフ大会」をゴルフ同好会の会員さんにご協力いただき開催致します。高校生3名、中学生5名、小学生3名、計11名の参加申込みをしていただいております。ご苦労様ですがよろしくお願い致します。

○幹事報告 幹事 谷本 司

■例会日時変更

◎高野山RC

4月21日(金)→4月21日(金)

場所: 蓮花院 <花見例会>

4月28日(金)→4月27日(木)

場所: 岩出 <区分4和歌山(5クラブ) 合同例会>

◎和歌山北RC

4月3日(月)→4月1日(土) 18:30~

場所: 紀三井寺温泉華の湯 ガーデンホテルはやし <お花見例会>

◎和歌山中RC

4月7日(金)→4月7日(金) 19:00~

場所: ダイワロイネットホテル和歌山3F <第4回I. D. M. テーマ発表 フリートーキング>

4月21日(金)→4月21日(金) 19:00~

場所: アパローム紀の国1F <フリートーキング>

■メイクアップ

◎3月18日(土)

富田林RCと、太子RC、田辺RC、田辺はまゆうRC、当クラブとの懇親会

木村壽一君、谷本司君、山本亘君

◎3月19日(日)

富田林RCと、太子RC、田辺RC、田辺はまゆうRC、当クラブとの親睦ゴルフ

畔田実君、丸山勇人君、野村憲司君、武田静也君

■回覧

◎週報「田辺はまゆうRC」

◎南方熊楠翁生誕150周年記念事業事務局より

「南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会 第2回総会の開催について(ご案内)」

◎国際ロータリー日本事務局より

「2017年ロータリー国際大会: 投票代議員用の書類、信任状」

◎ガバナー事務所より

「審議事項についての補足説明(クラブ)」

「日本のロータリー100周年に伴うガバナーへのお願い」

「国際ロータリー: 2017-2020年審議会周期に関するご連絡」

「日本のロータリー100周年委員会規約」

◎ガバナーエレクト事務所より

「2017-2018年度ガバナー公式訪問の日程についてご案内」 「公式訪問の日程表」

■連絡

◎「識字率向上運動協賛のお願い」の募金箱と、書き損じはがき(年賀はがきの書損じ等)の受付箱をSAA・親睦の机に置いてあります。ご協力宜しくお願い致します。募集物: 書損じ葉書(年賀葉書の書損じ等)

未使用切手(封筒、葉書に貼り付けられた状態でも可)

未使用テレホンカード(1度でも使った物は不可)

現金 日本円(お札、硬貨何れも可)

募集期間: 2月1日~3月31日

協賛先: 日本ユネスコ協会連盟

○本日の唱歌

「琵琶湖周航の歌」 唱歌委員 湯川 和洋 君
作 詞 : 小口 太郎
作 曲 : 小口 太郎



○ゲスト・ビジター

県立田辺高等学校

教諭 土永 知子様



○出席報告

会員数 50名 義務免除 4名 本日の欠席者 10名
本日出席率 78.26% 3月8日の修正出席率 91.49%

○にこにこ報告

(敬称略)

◇県立田辺高等学校教諭、土永知子様をお迎えして。
橋本隆・本田耕二・片井貢・前田吉彦・奥平朋久
坂本正人・武田静也・竹村英一・谷本司・野村憲司
谷中順次郎・玉置和男・上原俊宏・早稲田清司
山本亘・吉田和枝

◇15日、夜の会 ご参加有難うございました。

愛須 勝章



◇孫が入試に合格しました。
田辺高校です。
土永先生よろしくお願ひします。
木村 壽一



◇昨晚のTV番組で言っていましたが、「早歩きウォーキング」は「ボケ防止」に非常に効果があるそうです。私は「毎日の自分の仕事の一環」と定義づけて、毎日7kmを歩いています。時々、ウォーキング中に、橋本氏・畔田氏・橘氏。渡口氏に出くわします。皆さんも、少し歩いてみてください。

北村 圭司



◇本日のWBC審判いらんのと違うか？
ビデオ判定が多すぎるヨ！！
菊池選手のホームランで1対1
現在、8回表2対1でアメリカ
ガンバレ侍！！

佐田 一三



◇ゴルフ、イーストクラブ楽しかったです。
3位入賞しました。夫婦でお肉ゲットしました。

丸山 博之



◇3月30日(木)田辺スポーツパーク野球場でファイティングバーズの試合が決まりましたので、皆様応援よろしくお願ひします。12:00開始です。入場料は¥1000です。

竹中 悟



○委員会報告

太子RCバナー



富田林RCバナー



富田林RCと、太子RCの2クラブが田辺に来られました。田辺RC、田辺はまゆうRC、当クラブとの懇親会が3月18日(土)に、19日(日)には親睦ゴルフが開催されました。

親睦ゴルフにはゴルフ同好会から、畔田実君、丸山勇人君、野村憲司君、武田静也君の4名に参加していただきました。

○本日のプログラム

県立田辺高等学校 教諭 土永 知子様

土永様の都合により本日の卓話内容は、次の頁に掲載させていただきます。



春爛漫 味小路の夜は更けて 雨風倶楽部 3/15



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

○本日のプログラム

紀伊半島の植生—南方二書にみる植生の今—

南方熊楠顕彰館理事学術研究部委員
土永知子



南方熊楠は変人奇人のイメージが強い。私は、東洋の草木学と西洋の博物学を極め、当時の「知」の集大成として生態系保護の活動をした偉人であると思っている。何より、当時の実物標本や自然に関する文章を残したことが大きな業績である。

熊楠が書いた「南方二書」の舞台は、失われていく紀伊半島の自然である。熊楠は大峰・大台のような高い山には登らず、当時の普通の人々が生活していた環境について述べている。ほとんどが常緑広葉樹の林や、その伐採あとにできる松林などの二次林に関する話題である。神社合祀反対運動で、有識者への働きかけを通じて中央の世論を動かすことが目的であったので、那智周辺、熊野古道、田辺周辺、高野山など馴染みの深い場所について書かれている。



南方二書からクラガリ谷（陰陽の滝）の部分



紀伊半島豪雨の前の那智原生林（那智山官林）左側とクラガリ谷（中央から右側）。右手の斜面は二次林と植林。二次林では桜が咲いている。

那智の滝上流にはアカガシ、タブノキ、クスノキなどの照葉樹林があった。引作の大楠は、当時の熊楠が守った大木である。その枝が顕彰館にあるので、当時の樹木の大きさが想像できる。

紀伊半島豪雨でも那智の原生林は被害を免れた。那智の滝は、もともと火成岩塊が日々削られていく最前線なので、不安定な場所である。そこは多様性に満ちたエネルギー溢れる場所なので、たとえ被害があっても、すぐに修復され、大きな影響はない。しかし、一度伐採された後にできた二次林は、ヤマザクラが咲いて、一見華やかな森であるが、不安定な場所なのである。熊楠の頃の「陰陽の滝」は水量が多く、二つの瀑布が交錯して下っていたが、紀伊半島豪雨で流れの形が変わってしまった。陰陽の滝の上部は、伐採され、二次林と、植林になっていたからである。一時は筏流しで栄えた熊野川も砂利で埋まりつつある。しかし、たとえ少面積であっても、熊楠が残してくれた継桜王子の杉の巨木や、高原の大楠、神島の森があったから、熊野古道が世界遺産になり、当時の様子をしのぶことができる。

円月島のマツも、照葉樹に変わった。近露で松茸のすき焼きができた頃は、燃料としてマツや下草が利用



され、松林で遷移が止まっていた。マツタケは、マツが元気でないと出ない。松林が利用されなくなり、土壌の菌類相が変わり、いずれ照葉樹林に戻る。けれども、その森は神が宿る自然林の多様性とは格段に違う。改めて、今も残されている自然林の価値や大切さを伝えていかなければと思っている。

陰陽の滝（2016年10月16日）



紀伊半島豪雨の後の那智原生林とクラガリ谷二次林と植林で斜面が崩壊した様子が見える。